



農福連携事業 8年目のスタート!!

《農業と福祉がつながって福島(日本)を元気に!!》を合言葉に、『農福連携事業』も事業スタートから8年目を迎えました。

事業実績も順調な推移を示し、就農支援・マッチング事業の昨年度実績は、累計7,000人(利用者、スタッフを含む)を超えております。

これもひとえに農家の皆様をはじめ様々な方々のご理解とご協力に支えられた結果だと改めて感謝しております。

1. 就農支援・マッチング
2. アドバイザーの派遣・研修会等の開催
3. 農福マルシェの開催
4. 6次化製品の生産・販売支援

今後も、これら『四つの事業』を柱に、求められる支援を模索しながら、「農業」と「福祉」の双方にとってより良い事業となるよう、推進に努めてまいります。皆様方の‘声’をお聞かせください。

【農福連携作業説明会】

このほど、当会では安達地区において、新たな作業の試みとして、安達地区の福祉作業所と地元農業法人様とともに、販売野菜の袋詰め作業の説明会を開催いたしました。

この作業は、農業法人様が開拓した販売先に向けた野菜を複数の福祉作業所が袋詰め作業を受注し工賃をいただく仕組みで、地元の3か所の福祉作業所が説明会に参加してくださいました。

利用者さんによっては野外の農作業が難しい方もおり、室内でできる作業の掘り起こしも課題となっております。

今後も、当会ではこのような取り組みを通じ、農業の担い手・労働力確保に資するため、農業関係者の皆様との連携強化に努めてまいります。



【農福連携マルシェ】

4月15日(日)東邦みんなのスタジアムで行われた、「ユナイテッド福島FC」ホームゲームにて農福マルシェを開催しました。

ときおり雨の降る肌寒い天気でしたが、地元サポーターや対戦相手のサポーターや来場者の皆様に、福祉作業所さんで育てたアスパラなどの野菜や6次化製品を中心に授産製品の販売を行いました。福祉作業所の利用者さんが商品をおすすめすると、お客様が商品を手にとってくださる姿が印象的でした。

今後も様々な場所で農福マルシェを開催し、販売支援を行ってまいります。



(担当：農福担当コーディネーター 渡部 栄昭)

《事務局から》

アンテナショップ「福祉の店郡山」を開設します。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

- ・期 間 : 6月9日(金)~6月19日(月) 10:00~18:00
・場 所 : イトーヨーカドー郡山店4階エスカレーター前

